
地域ぐるみの支え合いで、地域の絆づくりを

～友愛訪問員知事激励式が行われました～

去る6月10日（水）、徳島県庁において「友愛訪問員知事激励式」が行われました。この式は、日頃高齢者宅を個別に訪問し、地域の絆づくりに貢献いただいている老人クラブの「友愛訪問員」の方々に対し、知事から激励を行うもので、昨年度から行われています。

本年度は、鳴門市の他、3市町村から友愛訪問員の代表者6名にご参加いただき、飯泉嘉門徳島県知事から直接依頼状が交付されました。訪問員からは、「対象者から大変感謝されており今後も続けていきたい」「対象者も元気な方が多く、自分も元気をもらっている」といった抱負が述べられました。



高齢化や過疎化の進行に伴い、「ひとり暮らし高齢者世帯の増加」や地域における「見守り機能の低下」等が進む中、「ひとり暮らし高齢者」の方々には不安感や孤独感を抱えています。また、昨今「自殺者の増加」、「消費者被害の多発」、「災害時の孤立化」など高齢者を巡る課題が顕在化してきており、官民一体となった「見守り体制」を県下全域で充実・強化を図ることがますます重要であり、友愛訪問員活動への期待はますます高まるとされました。

